

徳之島 報 とく の し ま

2009
1月号
No.418

編集・発行 徳之島町役場 企画課 〒891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津7203
TEL (0997) 82-1111 (代) FAX (0997) 82-1101
ホームページアドレス <http://www.tokunoshima-town.org/>



新じゃが詰め放題に行列

徳之島赤土新ばれいしょ「新じゃが祭」

2月1日、町体育センターにおいて「新じゃが祭」が開催され多くの人でにぎわいました。

今月の一言 (井之川の^{ことわざ}テーキ話より)

くいくとば
声言葉な ^{じんかね}
銭金いらん

「声に出してあいさつを交わすことには金がかからない」との意味。人間関係における言葉の大切さを伝えるテーキ

今月の主な内容

まちの話題	P 2～P 3
お知らせコーナー	P 4～P 6
教育委員会だより	P 7
徳之島の昆虫シリーズNo.32	P 8
戸籍の窓・徳之島の偉人紹介	P 9
婦人検診のお知らせ	P 10



将来はプロ野球選手に

徳之島に自主トレ入りしていた、日本ハムファイターズの鶴岡慎也捕手と紺田敏正外野手、福岡ソフトバンクホークスの荒金久雄外野手の3選手による少年野球教室が1月10日、町健康の森総合運動公園野球場で行われました。

野球教室には町内の少年野球4チームから約120人が参加。キャッチやバッティング等プロの選手から直接指導を受けました。選手たちは「あいさつをしっかりすることが基本。楽しんで野球をしてください」とあいさつ。最後に山小学校の政大貴君がお礼の言葉を述べました。

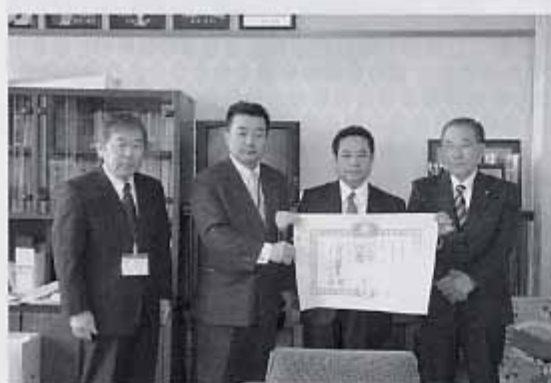
3選手の今後のご活躍をお祈りいたします。



プロの指導に感激

叙勲の伝達式

1月15日、役場町長室において、故太光延氏に対する叙勲の伝達式が、ご遺族を迎えて行われました。故太光延さんは、昭和21年神之嶺国民学校助教諭を皮切りに、昭和61年の退職まで約40年にわたる教職員生活と、本町中央公民館長、本町教育委員、本町教育長として生涯学習の推進、文化・スポーツの振興、開かれた教育行政の推進など、教育行政全般に指導力を発揮し、徳之島町及び鹿児島県教育の充実・向上に貢献された功績が認められ、瑞寶雙光章（正六位）を受章されました。



叙勲を受けた遺族と関係者ら

プロの技に触れる

昨年Jリーグ2連覇を達成した鹿島アントラーズのキャプテン新井場徹選手が1月22日、徳之島自主トレに訪れました。

同日夕方には、亀徳小学校グラウンドでサッカー教室が開催され、島内のサッカー少年少女約60人が参加しました。教室では、ゴールキックやミニゲーム等を通して直接指導を受けました。

J1で活躍するプロ選手の指導に、集まった子どもたちは目を輝かせながら聞いていました。最後には一人ずつサインを書いてもらうなど、子どもたちにとって記憶に残る1日となりました。



豪快なシュートに歓声

登山道の整備を

平成19年3月30日、急患搬送要請途中に山の天城岳頂上に墜落し、4名の殉職自衛隊員をだした事故の鎮魂碑建立工事安全祈願祭が1月22日、同山山頂で行われました。祈願祭には、遺族、自衛隊、関係者ら約60人が出席。約1か月にわたる工事の安全を祈りました。

この工事のため、陸上自衛隊小郡駐屯地の隊員47名が来島。約560段にもよる階段の設置を手作業で行うなど、山頂までの登山道の整備等を行いました。

3月27日には、山公民館広場にて慰霊碑除幕式と3回忌慰霊祭が予定されています。



工事の安全を祈願しました



南の島から春のたより「春一番」出発式・新じゃが祭り

赤土新ばれいしょ「春一番」の出発式と新じゃが祭(あまみ農協徳之島事業本部及びあまみ農協徳之島地区野菜部会主催)が、徳之島赤土ばれいしょ新じゃがの日である2月1日に、町文化会館館で行われました。

出発式では、あまみ農協徳之島支部ばれいしょ部長権山博良さんが「春一番」はかごしまの農林水産物認証制度にもとおりの農付きを頂いた。今期の目標5800トンを目指して安定出荷を目指したい」とあいさつ。かごしまの農林水産物認証制度伝達式に続き、各市場からの情勢報告が行われ、最後は、がんばろう三唱で今年の

出荷目標達成を誓いました。

町体育センターにて午後3時から行われた新じゃが祭では、新じゃがたっぷり牛汁の試食会や新鮮野菜の即売会、新じゃがを使った料理の販売、新じゃが詰め放題にたくさんの人が列をなしていました。

また、ステージでは、島内の小学校、新じゃがフェアの協賛店14店舗への新じゃがの提供、ダンスや鳥唄、野菜ソムリエによる新じゃがお料理教室、お楽しみ抽選会など多彩なプログラムで盛り上がっていました。



関係者が出席した「春一番」出発式



野菜ソムリエによるお料理教室

強豪陸上競技部が合宿

1月29日から2月8日まで富士通男子陸上競技部6人が徳之島合宿に訪れました。

富士通陸上競技部は今年のニューイヤーマン駅伝で優勝するなど陸上の強豪部。合宿・自主トレ誘致のために徳之島町が立ち上げた「徳之島スポーツアイランド推進協会」発足後、初の陸上部の合宿となりました。

合宿では、町健康の森運動公園や、天城のクロスカントリーでトレーニングを行い体作りに励みました。

選手たちは「今の時期合宿をするのに徳之島は最適な気候。これからの通いたい」と話していました。



空港での歓迎の様子

たわわに実った「玉黄金」

2月2日、徳之島町柑橘生産組合(田袋吉三組合長、組合員数86人)の徳之島タンカン「玉黄金」のはさみ入れ式が、尾母の幸健一さんのみかん園で、組合員、関係者約50人が参加して行われました。今年度は、裏年ではあるものの、台風や病害虫の被害も少なく、柑橘組合の共販目標は約150トン(前年比30トン増)が見込まれています。

また、糖度基準を設け、糖度により区分して出荷するなど高品質のタンカンの出荷を目指しています。



たんかんにハサミを入れる関係者ら



事業主の皆様へ

労働保険のお知らせ

平成21年度から年度更新の申告時期が変わります

平成20年度

(4月1日～5月20日まで)

平成21年度

(6月1日～7月10日まで)

○平成21年度から、年度更新の手続きは6月1日から7月10日までの間に行っていたいただくことになりました。なお、年度更新申告書は5月末に送付する予定です。

しかし、労働保険料等の算定方法は変わりません(4月1日から翌年3月31

日までに支払う賃金総額に保険料率を乗じて得た額となります。)

■問合せ先

鹿児島県労働局労働保険徴収室 適用係

☎ 099-223-8276

交通遺児等への

育成資金の無利子貸付

独立行政法人自動車事故対策機構では、自動車事故で働き手が亡くなったたり、または重度の後遺症が残ったりしたために、生活に困りのご家庭のお子様に対し、中学校卒業まで無利子で育成資金の貸付けを行っています。

○貸付額 一時金15万5千円、月額2万円、入学金

度金(小・中学校入学時)4万4千円、返済期間は中学校卒業後20年以内(高校、大学に進学した場合は、卒業まで返済開始を猶予)

なお、自動車事故による

重度の後遺障害者には、介護料の支給制度もあります。

■詳細についてのお問い合わせ先

自動車事故対策機構 交通

事故被害者ホットライン

☎ 0570-000738

家電リサイクル収集運搬料金が引き下げられます

財団法人家電製品協会が実施する離島対策事業により、徳之島3町から排出される家電製品の海上輸送費の一部が助成されることになりました。

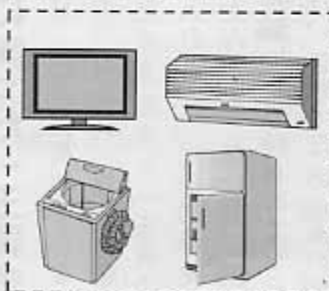
品目	区分	助成額
テレビ	全機種	1,210円
エアコン	全機種	1,380円
冷蔵庫	全機種	2,190円
冷凍庫		
洗濯機	全機種	1,550円

収集運搬料金の詳細については、引き取り条件で変わります。

最寄りの家電販売店にお問い合わせください。

※限りある資源を有効活用し、循環型社会の構築にご理解とご協力をお願いいたします。

※自然環境・生活環境を守るために、家電製品等の不法投棄は絶対にやめましょう。



徳之島町役場住民生活課
生活環境係 82-1111 (内線121)



交通事故無料相談

(社)日本損害保険協会では、交通事故でお困りの方々の自賠責保険や任意自動車保険の請求について、無料で相談に応じています。

・相談日(電話相談可)

月曜日～金曜日(祝日除く)

9時～12時 / 13時～17時



・弁護士無料相談

毎月第2・4木曜日 13時～16時

※お問い合わせ先(電話相談・予約)

鹿児島自動車保険請求相談センター

☎ 099-252-3466

「未来への道しるべ 薩摩藩奄美琉球侵攻400年記念事業」

江戸幕府が成立して6年目の1609年（慶長14）、薩摩藩が琉球王国へ侵攻するという事件がありました。以後、戦いに敗れた琉球は、王国の形を残したまま薩摩藩の支配下に入り、それとともに奄美諸島は琉球王国から切り離され、薩摩藩の直轄領となります。この侵攻過程では大島各地、また亀徳港や天城の湾屋でも薩摩藩との間に戦があり、大勢の島人が亡くなっています。今年は、この歴史的な大事件からちょうど400年の節目にあたります。本事業においてこの事件を振り返り、①当時の時代背景と琉球侵攻、②その後の薩摩と奄美、琉球、③ここから発生した様々な功罪、といったことを歴史を紐解きながら明らかにしてみたいと思います。歴史はひとつではなく、織物のように複雑で、かつ多面的なものです。歴史を見つめ直すことで、奄美が主体性を取り戻し、未来へ向けて立ち上がるよい機会になればと考え、標記の記念事業が計画されました。

〔事業のこれまでの経緯〕

平成20年11月21日 実行委員会準備会開催

〃 12月18日 第1回実行委員会

平成21年 1月27日 第2回実行委員会 ※第3回を3月に予定

※これまでの実行委員会及び事務局において決定した事項については次のとおりです。

平成21年4月15日（水）

秋津神社において、秋徳湊（亀徳港）の戦いで亡くなった方々の子孫や実行委員会関係者による慰霊の神事を開催

平成21年5月2日（土）於；文化会館

① 基調講演 弓削 政己氏（奄美郷土研究会）

午後2時～

② シンポジウム「未来への道しるべ 薩摩藩奄美琉球侵攻400年を再考する」午後3時15分～
パネリスト；弓削 政己氏、鹿児島大学 原口 泉教授、沖縄大学 金城 正篤特任教授、琉球大学 高良 倉吉教授、幸多勝弘氏（徳之島郷土研究会）、吉満庄司氏（徳之島高校教諭、シンポジウムコーディネーター）

③ 懇親会 於；ホテルニュー西田 午後6時～ 3000円会費で、後日希望者を募集。

◇島に住みながら、私たちは島の歴史をあまりにも知らないのではないのでしょうか。ぜひこの事業に数多の方が参加し、古代から続く徳之島の歴史に関心を持っていただけたらと思います

定額給付金についてのお知らせ

○給付対象者

基準日（平成21年2月1日）において、

- ・住民基本台帳に記録されている者
- ・外国人登録原票に登録されている者（不法滞在者、短期滞在者を除く）

○申請・受給者

給付対象者の属する世帯の世帯主（外国人については各給付対象者）

○給付額

給付対象者1人につき1万2千円

（基準日においても65歳以上の方及び18歳以下の方については、1人につき2万円）

○申請及び給付の方法

- ・申請→申請・受給者が必要書類を市町村へ郵送又は窓口へ提出
- ・給付→市町村が申請・受給者の指定した口座への振込み（原則）

●定額給付金をよそおった「振り込め詐欺」や「個人情報の搾取」にご注意下さい。

※申請日・受給日等の詳細は決定次第随時お知らせ致します。

【問合せ先】

徳之島町企画課 82-1111（内線221・222）